

(学校用)

様式 A-1

平成 26 年 7 月 11 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 岩手県立釜石高等学校 教諭 藤嶋 咲
2. 講師氏名: Rabiul Haque Biswas
3. 同行者氏名: _____
4. 実施日時: 平成 26 年 7 月 1 日 (火) 10:35 ~ 12:25
5. 参加生徒: __年生 __人、 __年生 __人、 3年生 39人 (合計 39人)
備考: (例:理数科の生徒) 2学年文系の地学選択者
6. 講演題目: (英文) Application of Luminescence and Electron Spin Resonance to Earth and Planetary Science
(和文)ルミネッセンスとESRの地球および惑星科学への応用
7. 講演概要:年代測定について
鉍物を用いて年代が何年前かを調査する意義と重要性について教えていただいた。具体的には、ルミネッセンスとESRという2つの年代測定の方法について、その原理と問題点などを学んだ。さらに、それらの方法をテフラ(火山灰)や隕石の年代測定などの地球・惑星科学分野へ応用できるということも学んだ。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 100 分 質疑応答時間 15 分(講義の随所で質問を受けつけてくださった)
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
自作パワーポイント(講義内容に関する基礎知識や専門用語の学習)
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: